

「かわさきバリアクエスト」を初開催します！

～“多様な視点”で「バリア」を発見！！あなたの当たり前を見直してみよう～

3月20日（金・祝）に、パラリンピアンの上原大祐さん（パラアイスホッケー銀メダリスト）監修による、「かわさきパラムーブメント」や「心のバリアフリー」を楽しみながら学べるイベント「かわさきバリアクエスト」を初開催します。

当日は、「探検！バリアクエスト」、「障害疑似体験」、「パラスポーツ体験」、「e スポーツ体験」、「アートでつながる参加型ワークショップ」など、多様な体験ができるほか、接客業に憧れを持つ^{きつおん}吃音の若者たちがコーヒーや紅茶などを提供する「注文に時間がかかるカフェ」や、豪華賞品が当たる文字さがしラリーなど、多くの方が楽しめるイベントになっています。

1 日程

令和8(2026)年3月20日（金・祝） 10時00分～16時00分（予定）

2 会場

川崎市役所本庁舎（1階アトリウム、1階・2階会議室、2階ホール、25階展望スペース他）

3 主催

川崎市（市民文化局パラムーブメント推進担当）

4 主なイベント内容（全ブース事前申込不要、参加料無料）

（1）探検！バリアクエスト

車いすやベビーカーなどを使って、「誰にとってもやさしい」を見つけに探検！

普段は意識しない“多様な視点”で「バリア（困りごと）」を発見することで、「あなたの当たり前は誰かの困りごとかも？」というような問いを体感します。

バリアクエスト(イメージ)→



（2）障害疑似体験

「車いすで簡易スロープを登る体験」や「アイマスクをして数メートルを歩く体験」、義足などを疑似体験できます。「大変だね」で終わってしまわずに、障害の有無による感じ方の「ちがいを」体験したり、気づきにつなげたりすることで、障害の原因は個人ではなく、社会や環境にあるという考え方を学びます。

障害疑似体験(イメージ)→



（3）パラスポーツ体験

車いすバスケットや陸上競技用車いす（レーサー）などのパラスポーツを誰もが気軽に楽しめるブース。各大学の大学生がつくるパラスポーツのイベント「パラ大学祭」のメンバーが考案したオリジナル種目も体験できます。競技経験や障害の有無に関わらず、誰もが同じ空間で本気でパラスポーツを楽しめるブースです。



車いすバスケット (イメージ)



車いすレーサー (イメージ)



オリジナル種目(イメージ)



オリジナル種目 (イメージ)

(4) eスポーツ体験

就労継続支援 B 型事業所「ONEGAME 川崎貝塚」による、障害の有無や年齢、国籍を問わず誰もが一緒に楽しむことができる e スポーツの体験コーナー。e スポーツが自身の可能性を広げるツールとなることを実感できるブースです。

e スポーツ体験(イメージ)→



(5) アートでつながる参加型ワークショップ

NPO 法人 studioFLAT による、障害のあるなしに関わらず、イベント参加者と障害者アーティストが協力して一つの大きなアート作品を完成させる参加型ワークショップ。アートを通じて社会課題について一緒に考えます。

アートでつながる参加型ワークショップ(イメージ)→



(6) 注文に時間がかかるカフェ

接客業に憧れを持つ吃音の若者たちがコーヒーや紅茶、ジュースなどを提供する 1 日限定のカフェ。スタッフの皆さんは言葉が出にくい吃音があり、言葉はスラスラでないけれど、みんな接客業の夢を持っています。

注文に時間がかかるカフェ(イメージ)→



(7) 文字さがしラリー

会場内に設置された、「文字」をさがして、ひとつの「キーワード」を完成させよう！「キーワード」を完成させた方には、豪華賞品をプレゼント！

5 監修／アドバイザー

うえはらだいすけ

上原大祐 / パラアイスホッケー銀メダリスト / NPO 法人 D-SHiPS32 代表 /

2006 年トリノ、2010 年バンクーバー、2018 年平昌と 3 回大会パラアイスホッケー競技でパラリンピックに出場。アメリカに居る時に「アメリカは多くの障害を持った子ども達がスポーツをするのに、日本ではこの環境がない」と感じた。この環境を変えていきたい！当たり前前の事が当たり前前に出来る社会にしたい！また、誰もが夢を持ち挑戦する世の中に作っていききたいと 2013 年に 1 度引退し、2014 年に NPO 法人 D-SHiPS32、2016 年に一般社団法人障害攻略課を設立。



上原大祐さん

6 協力団体について

NPO 法人 D-SHiPS32、パラ大学祭、NPO 法人高津総合型スポーツクラブ SELF、NPO 法人 studioFLAT、就労継続支援 B 型事業所「ONEGAME 川崎貝塚」

7 詳細について

イベントの詳細は川崎市ホームページを御覧ください。

<https://www.city.kawasaki.jp/2020olypara/page/0000183135.html>



川崎市ホームページ

問合せ先

川崎市市民文化局パラムーブメント推進担当 佐々木
電話 044-200-0160

“多様な視点”で
「バリア」を発見!!

かわさき Barrier Quest バリアクエスト

— あなたの当たり前を見直してみよう —

多様性を認め合い、つながり合い、支え合いながら、多様な価値が交差する場について
学べるイベント。パラリンピアンと一緒に、いろいろな「バリア」を発見してみよう!



探検!
バリアクエスト



パラスポーツ体験



障害疑似体験



eスポーツ体験



注文に時間が
かかるカフェ



アートのつぼみ
参加型 コーピングマップ

2026.
3.20
10:00~16:00

参加無料

事前申込不要!

イベントの詳細は
公式HPから!



開催場所 川崎市役所本庁舎

かわさきバリアクエストってなに? 身近にあるバリアの種を探したり、心のバリアフリーについて学べるイベントです。

監修/アドバイザー



上原大祐 パラアイスホッケー銀メダリスト
特定非営利活動法人D-SHIPs32代表
2006年トリノ、2010年バンクーバー、2018年平昌と3回大会パラアイスホッケー競技でパラリンピックに出場。アメリカに居る時に「アメリカは多くの障害を持った子ども達がスポーツをするのに、日本ではこの環境がない」と感じた。この環境を変えていきたい! 当たり前前の事が当たり前になる社会にしたい! また、誰もが夢を持ち挑戦する世の中に作っていききたいと2013年に1度引退し、2014年にNPO法人D-SHIPs32、2016年に一般社団法人障害攻略課を設立。

詳しい内容については裏面をご覧ください



あなたの当たり前は、誰かの困りごとかも?

探検! バリアクエスト



車いすやベビーカーを使って、「誰にとってもやさしい」を見つける探検! 普段は意識しない“多様な視点”で「バリア」を発見することで、「あなたの当たり前は誰かの困りごとかも?」というような問いを体感します。

障害疑似体験



「車いすで簡易スロープを登る体験」や「アイマスクをして数メートルを歩く体験」、義足などを疑似体験できます。「大変だね」で終わってしまわずに、障害の有無による感じ方の「ちがひ」を体験したり、気づきにつなげたりすることで、障害の原因は個人ではなく、社会や環境にあるという考え方を学びます。

誰もが一緒に楽しめる!

パラスポーツ体験



車いすバスケットや陸上競技用車いす(レーサー)などのパラスポーツを誰もが気軽に楽しめるブース。各大学の大学生がつくるパラスポーツのイベント「パラ大学祭」のメンバーが考案したオリジナル種目も体験できます。競技経験や障害の有無に関わらず、誰もが同じ空間で本気でパラスポーツを楽しめるブースです。

eスポーツ体験



就労継続支援B型事業所「ONEGAME川崎貝塚」による、障害の有無や年齢、国籍を問わず誰もが一緒に楽しむことができるeスポーツの体験コーナー。eスポーツが自身の可能性を広げるツールとなることを実感できるブースです。

アートでつながる、魅力を引き出す

アートでつながる参加型ワークショップ



NPO法人studioFLATによる、障害のあるなしに関わらず、イベント参加者と障害者アーティストが協力して一つの大きなアート作品を完成させる参加型ワークショップ。アートを通じて社会課題について一緒に考えます。

理解を深め、夢に挑戦する若者を応援

注文に時間がかかるカフェ



接客業に憧れを持つ吃音の若者たちがコーヒーや紅茶、ジュースなどを提供する1日限定のカフェ。スタッフの皆さんは言葉が出にくい吃音があり、言葉はスラスラでないけれど、みんな接客業の夢を持っています。

※1時間あたり10名限定(詳細は市HPでお知らせします)

文字さがしラリー

会場内に設置された文字を探して 謎を解きコードを完成させよう! 「キーワード」を完成させた方には、豪華賞品をプレゼント!



会場はコチラ! JR川崎駅 徒歩約7分・京急川崎駅 徒歩約5分



かわさきパラムーブメントとは

川崎市では、「めざせ!やさしさ日本代表!」を合言葉に、障害や年齢、性別、国籍などに関わらず、誰もが自分らしく暮らし、自己実現できる社会を目指した取組を進めています。